

---

# 獣激戦 壱

夢盗犯

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

獣激戦 壱

### 【Nコード】

N23770

### 【作者名】

夢盗犯

### 【あらすじ】

僅かに肌寒い夜空の下、月明かりに映し出されるのは紅息切れは俺のもの 薄れゆく意識も俺のものだが、それらはすべて奴らの支配下に置かれていた。俗に言う絶体絶命の大ピンチって奴である。

「助けて……。」  
とりあえずかすれた声で懇願してみるも話がまるで通じない。そりゃそうか。だってこいつらは、

ケモノなのだから・・・

赤い海 白い壁(前書き)

これが初投稿となります。  
短いですが、読んでもらえるとう嬉しです。

## 赤い海 白い壁

なあ、目の前に広がるこの惨状はいつたい何なんだ？

目の前には真つ赤な海

目に焼きついた白い棒

こいつらは人なのか？

いや、人型を被った獣だな、こりゃ。

流れ出る赤い海は俺の腹から

網膜から離れない白骨は俺と分断された腕のモノ

動くことすらままならない俺はまるで壊れた人形。

湧き上がる恐怖感に声を上げることできずに、糸のように頼りない意識は分断された。

欲望は獲物を求める鷹が如く

殺戮は獲物に喰らいつく野獣の如く

「ところで先生、俺はいつ出られんの？」

白昼、病的なまでに真っ白な病院の壁。そんな風景にいい加減嫌気がさし、俺はドクターに尋ねた。

ちっちゃい眼鏡の奥でやや幼さを残す目が笑う。

「ああ、一嶺人。れいとくん、貴方まだ入院したばかりでしょう？もっと、ずっと先ですよ。」

ドクターの好意的な目とは裏腹にこっちはいらだちを隠せるほどいい子に育っては来ていない。思わずチツ、なんて舌打ちが出ちまった。

「ははは、まあ、嶺人くんは被害を受けただけです、壊れた部位が治ればすぐに退院できますよ。幸い発症はしなかったようですよ。……。」

「まあ、な……。そこらへんだけは神になり何なりに感謝するべきだよな。出来ればあんな事件には関与させないでほしかったけど……。」

ええ本当に、とドクターは微笑む。とりあえずやることもなくなつたので窓から外の風景をみることにした。

秋めく空は平和なんて言葉を容易に連想させる。いまだにこんな間抜けな空の下であんな事件が起きたなんて信じられない。いや、それ以前に人を狂わすウイルスが蔓延しているなんて……。

つい1年前からこの日本では動物が息をそろえたようにバタバタと倒れ始めた。専門家の診断によると病気や体力の低下ではなく、どちらかと言うと夢を見ている感じらしい。

その代わりに今度は人々が動物的な行動をとるようになってしまった。まあ、人間だって動物の一種ではあるんだけどね。とまあ、良識のある人間ではおよそ考えられない、人からは『異常行動』と思われる行動をとる人間が急増してきた。

そして俺はそんな行動に巻き込まれた哀れな悲劇の主人公。って言ったところかな。おかげで腕はなくなるわ、腸だつて常人の3分の2くらいになつてしまつてゐる。なんで生きてんだろ、俺。

まあ、生きてりゃなんとかなんだろ、と心の中で自己完結した時、不意に音楽が流れ始めた。曲はカノン。昼寝にはもつてこいの滑らかな音楽だ。

後で、すっかりリハビリ室に来てくださいね。と可愛い顔で笑いかけているドクターには悪いが本日はしっかりとサボらせていただく。こんな平和な秋の中、しっかりと退屈を満喫しないとね。

## 赤い海 白い壁（後書き）

どうだったでしょう？感想は短い以外でお願いします（笑）  
導入部のみだったので短い＆面白くもなかったでしょうが、次回から物語に入っていくので、それにしたがって面白くしていけたらな  
と思います。



## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2377o/>

---

獣激戦 壱

2010年10月10日23時39分発行